

事業所名: グループホーム秋桜

作成日: 平成 26 年 12 月 22 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケース会議をご家族参加のもと行う。	計画的にケース会議を開催しご家族の参加率を上げる。	・現在のケアプラン期間から、次年度開催日時を設定し、ご家族に参加のご案内を2カ月前には発送する。 ・計画作成担当者だけでなく、生活相談員・介護職員の会議出席ができるよう会議日程・勤務の調整を行う。	24 ヶ月
2	49	入居者に合わせて外出支援を行う。	日々の生活の中で散歩や買い物を職員と共に行う。	・歩行訓練を兼ねて職員の事務用事やゴミ捨て等に同行してもらい、施設周辺の散歩に繋げる。 ・物品・食材等の購入に入居者も参加して頂き、選ぶ作業を手伝って頂く。	24 ヶ月
3	35	土砂災害や火災・地震等に備えて、地域の特性を理解しマニュアルの整備・確認や、自主訓練等を実施して災害に備える。	自然災害・土砂災害想定訓練を定期的実施する。	・マニュアルの整備・確認を行う。 ・土砂災害を想定した避難訓練を実施する。 ・訓練の内容や地域の状況等、運営推進会議にて報告・相談し対策を練る。	24 ヶ月
4	33	重度化対応に向けて福祉用具等の施設整備を整える。	認知症入居者が長く住み続けることができる施設環境を作る。	・安全に入浴できる浴室環境作り。 ・介護用ベッドやエアマット等の福祉用具を状況に応じて調整する。 ・看取りに関する法人の方針を明確にする。	24 ヶ月
5					ヶ月